

調査研究助成年度別応募状況

(1) 調査研究助成

年度	募集回数	申請件数	助成件数	採択率(%)	助成額合計万円	助成額累計万円
1973	1	32	12	37.5	600	600
1974	2	43	8	18.6	800	1,400
1975	3	93	25	26.8	2,500	3,900
1976	4	83	25	30.1	2,500	6,400
1977	5	77	25	32.4	2,500	8,900
1978	6	88	25	28.4	2,500	11,400
1979	7	97	25	25.7	2,500	13,900
1980	8	84	20	23.8	2,000	15,900
1981	9	70	23	32.8	2,300	18,200
1982	10	105	23	21.9	2,300	20,500
1983	11	65	23	35.3	2,300	22,800
1984	12	52	23	44.2	2,300	25,100
1985	13	59	23	38.9	2,300	27,400
1986	14	71	22	30.9	2,200	29,600
1987	15	101	33	32.6	3,300	32,900
1988	16	118	33	27.9	3,300	36,200
1989	17	104	33	31.7	3,300	39,500
1990	18	101	33	32.6	3,300	42,800
1991	19	103	33	32	3,300	46,100
1992	20	90	33	36.6	3,300	49,400
1993	21	90	33	36.6	3,300	52,700
1994	22	142	33	23.2	3,300	56,000
1996	23	139	33	23.7	3,300	59,300
1997	24	145	33	22.7	3,300	62,600
1998	25	132	20	15.1	2,000	64,600
1999	26	137	30	21.8	2,100	66,700
2000	27	76	30	39.4	3,000	69,700
2001	28	230	30	13	3,000	72,700
2002	29	262	30	11.4	3,000	75,700
2003	30	330	30	9	3,000	78,700
2004	31	356	30	8.4	3,000	81,700
2005	32	292	30	10.2	3,000	84,700
2006	33	247	30	12.1	3,000	87,700
2007	34	247	30	12.1	3,000	90,700
2008	35	255	30	11.7	3,000	93,700
2009	36	374	30	8	3,000	96,700
2010	37	351	30	8.5	3,000	99,700
2011	38	303	30	9.9	3,000	102,700
2012	39	301	30	9.9	3,000	105,700
2013	40	249	30	12	3,000	108,700
2014	41	250	30	12	3,000	111,700
2015	42	286	31	10.8	3,100	114,800
2016	43	261	30	11.4	3,000	117,800
2017	44	263	30	11.4	3,000	120,800
2018	45	305	33	10.8	3,060	123,860
2019	46	264	33	12.5	3,060	126,920
2020	47	265	33	12.4	3,060	129,980
2021	48	205	33	16	3,060	133,040
2022	49	219	33	15	3,060	136,100
2023	50	189	38	20.1	3,560	139,660
2024	51	279	38	13.6	3,560	143,220
2025	52	285	33	11.5	5,560	148,780
合 計		9,365	1,497		148,780	

(2) 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する調査研究助成

年度	募集回数	申請件数	助成件数	採択率(%)	助成額合計万円	助成額累計万円
2020	1	45	10	20	1,000	1,000
合 計		45	10		1,000	

(3) 災害医療に関する調査研究助成

年度	募集回数	申請件数	助成件数	採択率(%)	助成額合計万円	助成額累計万円
2011	1	40	10	25	1,000	1,000
合 計		40	10		1,000	

2025年度(第52回)調査研究助成先一覧

医学・医療(25件)各200万円

NO	都道府県	所属機関	職名	氏名 (敬称略)	研究課題
1	北海道	札幌医科大学医学部 薬理学講座	助教	安部 功記	腎臓炎症性微小環境に着目した免疫チェックポイント阻害薬関連腎炎モデルの確立と新規治療戦略の開発
2	北海道	札幌医科大学 医学部 薬理学講座	助教	館越 勇輝	血管内皮幹細胞代謝変容から紐解くHFpEFの病態解明
3	福島県	福島県立医科大学 医学部法医学講座	助教	武田 紗希	アシクロビル誘発性精神神経症状の発現を規定する薬物代謝酵素の同定と個別化医療への応用
4	千葉県	千葉大学大学院医学研究院 呼吸器内科学	特任助教	池田 英樹	前がん病変の免疫・代謝制御因子に着目した老化発がん機構の解明
5	東京都	東京大学大学院医学系研究科 泌尿器外科学教室	講師	亀井 潤	加齢性膀胱機能障害に対する自発的運動の効果と分子機序の解明
6	東京都	東京大学医学部附属病院 先端循環器医科学講座	特任講師	上田 和孝	免疫細胞の挙動解析による大動脈疾患の病態解明と臨床応用基盤構築
7	東京都	慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科	助教	菱川 彰人	mtDNA修復酵素POLGを標的とした高齢者腎疾患の病態解明
8	東京都	国立がん研究センター研究所 細胞情報学分野	主任研究員	池上 政周	リアルワールドデータを用いた抗がん剤治療効果・有害事象予測Webアプリの開発と公開
9	東京都	国立健康危機管理研究機構 国際医療協力局 グローバルヘルス政策研究センター	特任研究員	小林 知晃	全国全数統計を用いた経カテーテルの大動脈弁留置術(TAVI)導入による心原性心停止に対する効果の検討
10	東京都	東京病院 呼吸器内科・臨床研究部	医師	加藤 貴史	誤嚥性肺炎での入院中に口腔ケア・指導を行った患者の、退院後の口腔衛生状態の変化
11	神奈川県	横浜市立大学医学部 血液・免疫・感染症内科	講師	國本 博義	がんゲノム異常に基づく高リスク骨髄異形成・骨髄増殖性腫瘍の分子基盤と個別化治療の研究開発
12	三重県	三重大学医学部附属病院 リハビリテーション部	教授	百崎 良	高齢入院患者における回避可能な入院関連合併症の発症リスク評価研究
13	京都府	京都大学医学研究科 肝胆膵・移植外科	助教	西尾 太宏	代謝機能障害関連脂肪性肝疾患(MASLD)の肝癌微小環境における新規バイオマーカーの探求
14	京都府	京都大学大学院医学研究科 皮膚科学	特定研究員	米倉 慧	腸内ウイルス叢に着目した悪性腫瘍制御の基盤研究
15	京都府	京都府立医科大学 眼科	助教	北澤 耕司	ヒト骨髄由来間葉系幹細胞由来のエクソソームによる細胞老化抑制を介した眼類天疱瘡の新規治療法の開発
16	大阪府	大阪大学大学院医学系研究科 生命機能研究科	教授	井上 大地	血液老化から読み解く加齢性疾患の理解
17	大阪府	大阪大学大学院医学系研究科 肥満脂肪病態学寄附講座	寄附講座 助教	小野寺 俊晴	脂肪組織の病的/生理的線維化と老化制御に関する革新的研究
18	兵庫県	神戸大学大学院 腎泌尿器科学講座	講師	原 琢人	高齢者前立腺癌に対するMRIターゲット生検の診断標準化と共有意思決定支援ツールの開発
19	広島県	広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学	診療講師	宇都宮 裕人	高齢者の心臓弁膜症における弁外心障害の意義:運動耐容能および予後に及ぼす影響
20	山口県	山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学	助教	石口 博智	心房細動アブレーションを受ける症例における心房心筋症の合併の実態を評価する多施設前向き観察研究

21	徳島県	徳島大学大学院医歯薬学研究部 腎臓内科学分野	准教授	長谷川 一宏	高齢者におけるVoclosporin関連腎障害の病態解明と予防的バイオマーカーの探索
22	福岡県	九州大学大学院医学研究院 脳神経外科学	助教	波多江 龍亮	膠芽腫患者由来オルガノイドを用いた低酸素適応代謝強化型 CAR-Tによる膠芽腫治療の新展開
23	福岡県	九州大学病院 内分泌代謝・糖尿病内科	特任助教	藤田 政道	腫瘍微小環境マクロファージを標的とした原発性アルドステロン症の革新的治療法の開発
24	熊本県	熊本大学大学院 生命科学研究部眼科学講座	講師	小島 祥	生活習慣と緑内障の交差点：房水プロテオームから探る発症メカニズム
25	鹿児島県	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 分子口腔病理学分野	教授	笹平 智則	RNA修飾を標的とした次世代の口腔がん診断・治療システムの創出と社会的実装

在宅医療・介護(8件)各70万円

NO	都道府県	所属機関	職名	氏名 (敬称略)	研究課題
1	千葉県	千葉大学医学部附属病院 リハビリテーション部	理学療法士	深田 亮	圧迫性胸髄症術後急性期における歩行トレーニングのランダム化比較対照試験
2	東京都	東京科学大学 摂食嚥下リハビリテーション科	医員	森豊 理英子	介護用ベッドによる姿勢調整が嚥下・呼吸機能に与える影響
3	神奈川県	横浜国立大学 医学部看護学科 老年看護学	助教	三浦 武	介護を担う就労者(ワーキングケアラー)における労働生産性と生活の質に及ぼす影響: JACSIS 調査
4	神奈川県	東海大学医学部 基盤診療学系衛生学公衆衛生学	助教	酒井 洸典	職業的フレイル予測と支援ニーズ可視化: テキストマイニングと機械学習の応用研究
5	石川県	金沢大学医薬保健研究域医学系 医学教育学分野	助教	川内 翔平	慢性閉塞性肺疾患患者における定期的リハビリテーションの費用対効果
6	愛知県	名古屋市立大学医学部 保健医療学科リハビリテーション学専攻	講師	足立 拓史	ロコモティブシンドロームに対する多角的介入に向けた足底感覚評価の有用性の検討
7	佐賀県	西九州大学 リハビリテーション学部 リハビリテーション学科理学療法学専攻	助教	釜崎 大志郎	高齢者の健康寿命延伸を目的とした足指圧迫力の筋力発揮率(RFD)に対する介入効果検証
8	大分県	大分岡病院 リハビリテーション部	理学療法士	手老 泰介	急性期入院患者に対するコミュニケーションロボットを使用した認知機能維持・孤独感軽減効果の検証